

墨田区議会 Liberal Democratic Party 自由民主党だより

2022 1 Jan.

■発行/墨田区議会自由民主党(墨田区吾妻橋1-23-20)
■発行責任者/加藤拓 ※ご意見・ご要望をお待ちしております。

ホームページもチェック!

<http://jimin-sumida.jp/>



田中邦友、樋口敏郎、加藤拓、佐藤篤、沖山仁、木内清

坂井ひであき、かんだすなお、しもむら緑、福田はるみ、坂井ユカコ、たきざわ正宜、藤崎こうき

新年おめでとうございます

本紙上をもって新年のごあいさつとさせていただきます。
あわせて新成人の皆様にお祝い申し上げます。

議長あいさつ



墨田区議会議長
木内 清

本年が皆様方にとりまして、実り多き年となりますこと、心からご祈念申し上げます。新年の挨拶とさせていただきます。

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。
墨田区は、昨年10月に地球温暖化対策の一環として、「脱炭素社会の実現を目指す「すみだゼロカーボンシティ2050」を宣言いたしました。区議会といたしましては、区のSDGsの取組みも踏まえ、持続可能で、安全安心なまちづくりを支援してまいりたいと考えております。また、引き続き、感染症のいち早い収束を目指し、区民の皆様のご生活と健康を守ることに努めてまいります。



幹事長あいさつ



墨田区議会
自由民主党 幹事長
加藤 拓

新年おめでとうございます。また、新成人となられる皆様、心よりお祝い申し上げます。約2年間、新型コロナウイルス感染症により区民生活に大きな影響が続いています。今年こそコロナ禍が収束し、穏やかな1年となることを期待しています。生活に大きな影響を受けた方々への支援や感染症対策、区内事業者への適時適切な産業振興施策など、総合的な政策提案を私たちは行っています。引き続き区議会最大会派としての責任を自覚し、13名一丸となって区政の進展のために努めてまいります。本年もよろしくお願いいたします。



樋口 敏郎

墨田区八広 3-6-3
090-6043-3869



沖山 仁

墨田区京島 1-52-11
03-3617-6558



田中 邦友

墨田区八広 1-39-17
03-3616-7014



木内 清

墨田区亀沢 2-12-3-501 霜鳥ビル
090-3060-8434



しもむら 緑

墨田区亀沢 4-22-8-608
080-2443-0212



佐藤 篤

墨田区京島 3-18-4
090-8567-8293



加藤 拓

墨田区緑 1-2-12-501
090-8510-6489



福田 はるみ

墨田区立花 3-2-6-302
03-3618-6125



藤崎 こうき

墨田区向島 5-42-3
080-4354-1602



たきざわ 正宜

墨田区墨田 5-34-11
03-5247-5202



坂井 ひであき

墨田区石原 3-16-1
090-2654-5478



坂井 ユカコ

墨田区東駒形 2-2-4
090-3617-4313



かんだ すなお

墨田区立花 5-23-15-506
080-9469-1673

議員紹介

お気軽にご意見をお寄せください。
墨田区議会自由民主党



<http://jimin-sumida.jp/>

代表質問

令和3年度定例会12月議会



福田 はるみ 議員

令和4年度の予算編成について

問 新型コロナウイルス感染症は全国的に感染者数が減少しているが、まだまだ先行きを見通せない状況である。財政調整交付金の減少は無いことを期待しているが、今後の見通しを伺う。

答 令和3年度の普通交付金の当初算定結果は、予算額と大きな乖離は無く、2年度当初予算額との比較では、約18億円の減額となった。引き続き、行財政改革の取組を着実に進め、財政運営の健全化に努めていく。

墨田のまちづくりについて

問 令和3年7月の交通政策審議会の答申において、豊洲から墨田区を通り野田市まで行く予定の地下鉄8号線について事業主体の選定等、さらに一歩事業化にむけて前進がみられた。8号線の延伸は、今後の本区のまちづくりをさらに高度化し加速させる必要があると考える。所見を伺う。

答 (地下鉄8号線の延伸について) 交通政策審議会答申において、一定の前進が図られたものと考えている。本区のまちづくりに極めて重要な路線となることから、この機会を捉えて更なる民間投資の誘導など、まちづくりの高度化を進めていく。

墨田区教育施策大綱の改定について

問 教育施策大綱は、学校教育分野に重点をおいた教育施策の基本方針であるが、「将来、社会で活躍し、地域に貢献できる人」等本区が目指す子供の将来像の実現に向けて取り組んでいく必要があると考える。教育施策大綱の改定のポイントについて伺う。

答 1点目は、「区立学校にかかる課題と施策の方向」で、幼児教育での実践が重要であるという観点から、「非認知的能力の向上」の項目を加えた。
2点目は、「教育の今日的課題」で、「SDGsの取組」や、「ICTの環境整備を充実するほか、児童・生徒と向き合う時間を確保する観点から、教職員の働き方改革を一層推進するため、「学校ICT化」の項目を追加した。

一般質問



佐藤 篤 議員

問 PFS(成果運動型民間委託契約方式)を導入し、八王子市では、がん検診の受診率が向上した。調査・研究を。

答 調査・研究する。

問 大規模震災時、利用停止する遊技場や興行場、ホテル等の活用を。

答 一時休憩施設等としての利用も可能であると考え、検討する。

問 本区の保育料は、年収641,930万円世帯では、渋谷区の約3倍となるなど、23区でも比較的高い。「子育てに優しい街」を謳う区長は改善しないか。

答 当面の間は、現在の保育料で行う。

問 文花子育てひろばの一時預かり事業は、保育園及び幼稚園に通う子どもは対象外となっているが、改善を。

答 事業者と見直しについて協議する。

問 今後感染拡大により、学童クラブの利用を控えた場合、育成料を返還すべき。

答 他の自治体の事例も参考に検討する。



かんだ すなお 議員

児童・生徒のデジタル機器使用の諸問題対策

問 GIGAスクール構想に伴い、児童・生徒に学習用タブレットが配布されたが、視力低下・デジタル機器依存症・タブレットを媒介とした虐め問題が懸念される。教育委員会は、どのような対策を行うのか伺う。

答 文科省・都医師会作成の指針を参考に、使用時間・休憩・適正距離・室内照度・姿勢を指導し視力低下を防ぐ。
デジタル機器の無秩序な使用による健康への悪影響を指導する。
外部講師による非行・犯罪被害防止の指導を行い、情報モラル教育を推進する。

東京五輪ボクシング競技の遺産活用

問 東京五輪ボクシング競技の遺産活用方針を伺う。

答 日本ボクシング連盟と連携し、競技の普及・啓発や区民の健康増進を推進する。
全日本選手権開催に加え、その他主要大会の招致を調整する。
小学校で出場選手の講演会を行った。



6名の委員で令和2年度予算に対する決算審議に臨み、認定した

令和2年度の予算は、令和の時代のすみだを創る更なる飛躍と夢実現に向けた予算として位置づけられた。しかしながら、感染症拡大から、感染症対策や区民の生活再建及び地域経済対策、児童生徒の学習権の保障などを最優先に取り組むとして、大幅な変更を行い、この間12回にわたる補正予算も組まれ、財政調整基金の取り崩しも行われた。今後も、コロナ禍の影響を見極めながら、緻密な財政分析と堅固な財政基盤の確保、時代に合ったニーズの見直しや費用対効果の検証、優先順位をつけながらも区民の目線に立った施策の展開、臨機応変に対応できる計画等の着実な遂行を望む。



坂井ひであき委員、かんだすなお委員、しもむら緑委員、加藤拓委員、田中邦友委員



佐藤篤委員長、木内清議員



決算特別委員会で意見開陳を行うしもむら緑委員



令和4年度墨田区予算編成に関する要望書を山本区長に提出

これまで予算要望や委員会等で提案してきた「行政サービスの区民ニーズに対応した整理統合」「公共施設の計画的な修繕」「未利用地の積極的活用」等に加え、「新型コロナウイルス第6波に対する備え」「3回目ワクチンの円滑早期接種体制」「消費喚起事業第三弾の実施」「町会やサークル活動など地域コミュニティ再開へ向けた支援」等、感染症の抑え込みと収束後を見据えた地域経済の回復、社会変化を的確に捉え、区民生活や地域経済を一日も早く回復させるための民間や地域が行う取組への支援について特に強く要請。来年度予算に一定の反映を求めた。



執行部で山本区長に要望書を提出



令和3年度常任委員会 TOPICS



子ども文教委員会 令和3年12月3日



沖山仁 委員長、しもむら緑 委員、たきざわ正宜 委員

本区における児童相談体制の方向性について
虐待等から子供達を守るため、区独自の児童相談体制の確立を求め、都区共同サテライト型の導入と今後の展望について議論した。

本区の全国学力・学習状況調査について
現在、全国平均値を上回る状況となったが、その周知と、更なる学力向上を目指していくことを求めた。

地域産業都市委員会 令和3年12月6日



福田はるみ委員長、藤崎こうき副委員長、樋口敏郎委員、かんだすなお委員

新型コロナウイルス感染症緊急対策資金
我が会派が要望し、上限額が2000万円となった。加えて、据え置き期間が終了した後の返済についても「寄り添った」対応を要望した。

すみだトリフォニーホールのあり方について
大規模修繕を含めた多額の経費が掛かる為、区民への説明責任を果たすよう求めた。

区民福祉委員会 令和3年12月7日



坂井ひであき副委員長、木内清委員、佐藤篤委員

すみだ健康づくり総合計画について
子供の虫歯の割合が、3歳児は23区中7番目に少ないが、中学1年生は23区中最多のため、改善の対策を要求した。また、墨東病院での区民健診が実施可能になった報告もあった。

コロナワクチンについて
3回目のワクチン接種のファイザー製と武田/モデルナ製の交互接種等について質疑を行った。

企画総務委員会 令和3年12月8日



田中邦友委員長、加藤拓委員、坂井ユカコ委員

墨田区一般会計補正予算について
新型コロナウイルスワクチンの3回目接種の事業費や会場の運営、接種券の送付等の予算の他、感染症緊急対策資金の融資限度額の引き上げ等制度拡充に対応するための増額などについて議論した。

すみだ生涯学習センターの底地取得について
借地料の負担をなくすなどの利点もあり、区所有のシティハイム押上の土地建物と、東武鉄道(株)が持つ生涯学習センターの底地を交換する。